

# 1アクセスログを応用したWEB 検索キーワードの入力特性に関する考察

2加藤忠宏、杉山啓子

3(有)アイ・リンク・コンサルタント

## はじめに

近年、わが国において、インターネット活用が企業の経営戦略をとして重要な地位を占めるようになり、その結果、インターネットユーザを意識したWEB サイト作りが多く見られるようになった。しかし、消費者としてのインターネットユーザニーズの動向を客観的に捕らえるか科学的方法は確立されていない。

そこで、本研究では、インターネットユーザがWEB サイトを検索サイトで検索する際に使用するキーワードに焦点をあて、キーワード数の推移が持つ特性からユーザの潜在的ニーズや動向を解析することを目的とする。

本論文では、4つのWEB サイトのアクセスログを元に検索キーワードを解析した結果を季節、流行の面から論じていく。

## 1 研究概要

### 1.1 研究対象

本研究の研究対象として、3つのポータルサイトを対象とした。

表1. 研究対象

研究対象サイト	URL
e-富士三ツ峠	http://www.mitsutouge.or.jp/
さいたま仮想工業団地	http://www.saitama-kita.jp/
浜岡カタログパーク	http://www.hamaoka.or.jp/
Business Network News	http://www.katoken.gr.jp/

### 1.2 研究範囲と手段

#### 1.2.1 研究範囲

本研究で必要な情報はサイトに対する検索者の検索キーワードの特性である。そこで、2003年7月2日から2003年12月2日までのアクセスログデータを下に、サイト全体のアクセスログキーワードを集計した。

#### 1.2.2 研究手順

まず、調査期間(2003年7月2日から2003年12月2日まで)で約28日間ずつ各キーワードのキーワード数の集計を行った。

表2. 集計日

	年月日
第1回集計日	2003年7月30日
第2回集計日	2003年8月26日
第3回集計日	2003年9月30日
第4回集計日	2003年10月28日
第5回集計日	2003年11月25日
第6回集計日	2003年12月25日

次に、それらのキーワードの中で、約28日間の集計日において、キーワード数に変化が見られるものに着目し、キーワード数の推移をグラフ化した。

## 2 研究結果と評価

### 2.1 研究結果

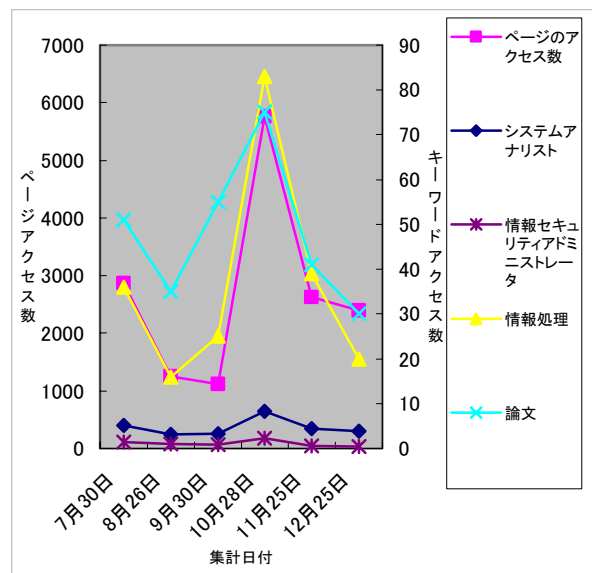
#### 2.1.1 季節変動特性

(1) 資格試験キーワードに関する季節変動

情報処理試験対策のページを運営する Business Network News のアクセスログキーワードから、情報処理試験に関する以下の4つの言葉を検索キーワードとしたアクセスを集計したところ、図1のような推移が見られた。

- ・システムアナリスト
- ・情報処理
- ・論文
- ・情報セキュリティアドミニストレータ

図1. キーワードアクセス推移(情報処理試験)



この結果から、次のことが観察される。

1 The Internet User's Tendency of Typing Keywords for Searching Websites

2 Tadahiro Kato, Keiko Sugiyama

3 i-link consultant 2-10-6 Takajo, Shizuoka city, Shizuoka 420-0839, JAPAN

7月30日にあったキーワードアクセスが、試験前2ヶ月間で減少する。  
試験直後にアクセス数が急増する。

これらの事象から、試験対策に関する情報の収集のため7月30日までアクセス数が多いが、試験前2ヶ月は試験勉強を行う人が多いためアクセスが落ち、試験直後は解答速報などを求めにそれぞれのキーワードでアクセスが伸びていることが推測される。

## (2) 商品キーワードの季節変動

「水ヨーヨー」と「ぬいぐるみ」を商品として扱う埼玉仮想工業団地のアクセスログキーワードに着目したところ、図2のようなキーワードアクセス数の推移が観察された。

図2. キーワードアクセス推移(商品)

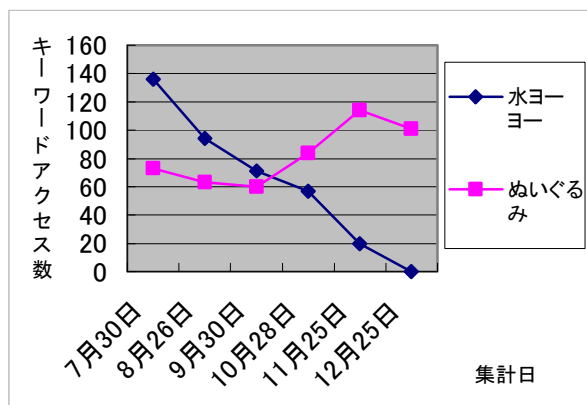


図2のグラフの推移から、次のことが推測できる。

- ①夏の商品である「水ヨーヨー」という言葉は7月30日以降急激に減少する。
- ②クリスマスプレゼントになりうる「ぬいぐるみ」はクリスマス前にキーワード数を増やしている。

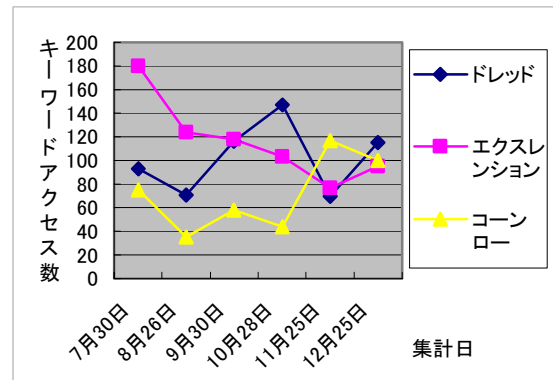
このことから、夏祭りで使用される「水ヨーヨー」とクリスマスプレゼントとしての「ぬいぐるみ」は季節のイベントに準じてそのキーワード数を増減するという仮説が立てられる。

### 2.1.2 流行変動特性

次に、美容室のページを持つ浜岡カタログパークとe-富士三つ峠のサイトから、髪型の種類に関

する「ドレッド<sup>4</sup>」、「エクステンション<sup>5</sup>」、「コーンロー<sup>6</sup>」という単語について図3のようにアクセス推移をグラフ化した。

図3. キーワードアクセス推移(髪型関係)



上記に見られるキーワードアクセスはこれらの髪型に興味があるユーザからのアクセスと考えられる。

この結果から、流行の変化と共にエクステンションというキーワードアクセスは減り、一方でコーンローをキーワードにしたアクセスが伸びていることが分かる。

## 2.2 評価

WEBサイトのアクセスログキーワードの集計により、キーワードの季節変動、流行変動が観察できた。また、この観察結果と状況判断により変動の推測や因果関係を探ることができることもわかった。

## 最後に

今回の研究では、アクセスログキーワード集計から季節変動、流行変動という2つの視点で、変動を捉えることができた。しかしながら、これらのアクセス数がサーチエンジンにおける順位(WEBポジション)の影響を受けることにより、数値データとしての客観性が乏しくなりやすいという欠点がある。今後、この課題を克服するために、WEBポジションとキーワードアクセス数の対比を試みる必要がある。

<sup>4</sup> レゲエアーティストが良く行う毛束を筒状にしたヘアスタイル。

<sup>5</sup> 2,3ヶ月持続する洗えるツケ毛。

<sup>6</sup> 地毛、又はエクステンション入りで様々なラインを作り、根元から裏編みで編み込むスタイル。